

ホタテガイ採苗速報

成熟はさらに進んでいます

令和3年1月18～22日に湾内8地点で養殖2年貝の成熟度調査を、令和3年1月22日に東湾2地点で地まき貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均23.2と平年値（平成5～令和2年の同時期の平均値）17.0より高く、東湾平均20.8と平年値21.1とほぼ同じ状況です（図1、2）。異常貝率は、西湾平均16.7%、東湾平均27.5%とそれぞれの平年値7.7%、3.1%よりかなり高い状況です。なお、この異常貝率にはサンカクフジツボの付着による割合（野辺地町10.0%）が含まれます。各地の測定結果は表1のとおりです。

地まき貝の生殖巣指数は17.9と平年値14.4より高くなっています（図3）。異常貝率は18.3%と平年値1.6%よりかなり高い状況です。測定結果は表2のとおりです。

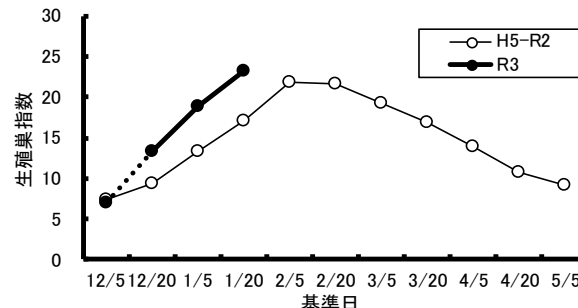


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

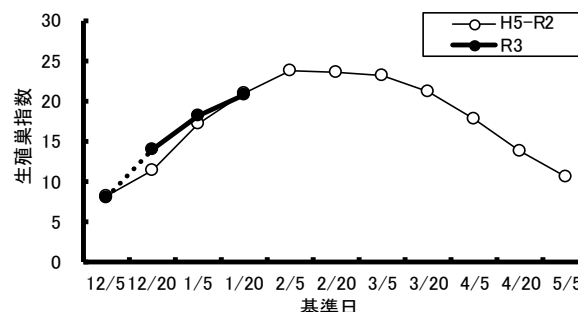


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

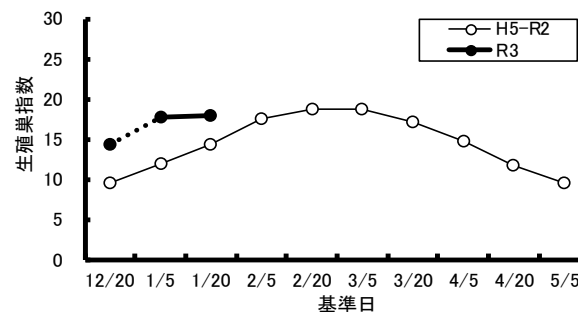


図3 地まき貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

※調査地点が1地点の場合は破線。

2 海況

15m層の1月第5半旬平均水温は、平館ブイ、青森ブイで平年並み、東湾ブイでやや低めとなっています。

3 今後の見込み

成熟は全湾でさらに進んでいます。産卵時期及び採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

なお、秋季養殖ホタテガイ実態調査時の親貝数は、採苗不良年であっても採苗器1袋当たり2万個の稚貝が確保できる親貝数の目安（1億4千万枚）より少ないことに加え、昭和60年～令和元年に比較すると、全湾平均の異常貝率が4番目に高くなっています。今後シケが連続するとへい死し、親貝数が減少する恐れがありますので施設を安定させることが重要です。詳しくは、11月30日に発行したホタテガイ養殖管理情報第7号を参考にしてください。

表1 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部指数	生殖巣重量 (g)	生殖巣指数	異常貝率 (%)	へい死率 (%)
蓬田村	1月22日	10.6 (10.1)	119.9 (110.6)	46.9 (42.8)	38.9 (38.7)	12.0 (6.8)	25.1 (15.2)	10.0【0.0】 (9.1)	0.0
青森市奥内	1月18日	10.7 (10.2)	117.8 (119.2)	46.9 (41.9)	39.8 (35.1)	11.7 (7.8)	24.6 (17.9)	16.7【0.0】 (7.6)	9.1
久栗坂実験漁場	1月18日	11.1 (11.0)	165.4 (148.2)	73.8 (60.8)	44.4 (40.8)	16.5 (11.8)	22.2 (19.3)	33.3【0.0】 (7.3)	10.2
平内町土屋	1月19日	10.7 (9.8)	130.7 (101.3)	57.2 (40.2)	43.9 (39.7)	11.9 (6.3)	20.9 (15.3)	6.7【0.0】 (6.4)	2.3
西湾平均		10.8 (10.4)	133.5 (122.9)	56.2 (47.7)	41.8 (38.6)	13.0 (8.5)	23.2 (17.0)	16.7【0.0】 (7.7)	5.4
野辺地町	1月22日	10.0 (10.6)	120.6 (136.1)	56.0 (59.7)	46.5 (43.8)	12.9 (13.8)	22.7 (23.4)	36.7【10.0】 (1.3)	13.5
むつ市	1月22日	9.6 (9.3)	93.9 (94.7)	44.2 (41.8)	46.9 (44.1)	9.5 (8.5)	21.5 (20.1)	30.0【0.0】 (6.4)	20.9
川内町	1月22日	9.4 (9.7)	86.9 (104.3)	41.1 (44.9)	47.3 (41.4)	6.2 (8.7)	15.0 (18.8)	3.3【0.0】 (2.7)	7.7
川内実験漁場	1月18日	10.4 (10.4)	127.3 (123.6)	60.0 (55.2)	47.1 (44.5)	14.6 (12.3)	24.1 (22.0)	40.0【0.0】 (3.5)	10.2
東湾平均		9.9 (10.1)	107.2 (116.7)	50.3 (51.4)	47.0 (43.3)	10.8 (11.0)	20.8 (21.1)	27.5【2.5】 (3.1)	13.1
全湾平均		10.3 (10.2)	120.3 (119.4)	53.3 (49.2)	44.4 (40.9)	11.9 (9.7)	22.0 (18.9)	22.1【1.3】 (5.8)	9.2

(): H5-R2の平均値

【】: サンカクフジツボによる異常貝率

表2 地まき貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部指数	生殖巣重量 (g)	生殖巣指数	異常貝率 (%)
むつ市	1月22日	10.7 (10.6)	142.0 (133.2)	65.1 (54.9)	45.5 (41.2)	14.0 (8.9)	21.2 (15.5)	33.3【0.0】 (1.2)
川内町	1月22日	10.1 (10.2)	121.5 (121.0)	46.7 (48.9)	38.3 (40.2)	7.1 (7.5)	14.7 (14.7)	3.3【0.0】 (2.7)
東湾平均		10.4 (10.3)	131.7 (122.2)	55.9 (49.6)	41.9 (40.4)	10.6 (7.6)	17.9 (14.4)	18.3【0.0】 (1.6)

(): H5-R2の平均値

【】: サンカクフジツボによる異常貝率



①



②